

目標達成計画

事業所名 グループホーム「ほろがせ」の里
 作成日: 平成 23 年 6 月 27 日

別添2

目標達成計画は、評価結果をもとに事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、次のステップへ向けて取り組んでいく目標を具体的に設定し、記入します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の質向上をめざして優先して取り組む点を話し合います。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	建物の周囲は車の通行が多く危険が為、家族や地域の方の理解を得るため玄関と施錠している	利用者の安全を第一に考えながら施錠が常態化しおしとりに組みこむ	外出の機会を増やし、(片2軒の玄関開放時には職員が見守り)レクリエーション等を通じて両棟の交流を図る	3か月
2	40	利用者と職員が一緒に食事をするこができていない。(見守り者が必要とわかっていない)	利用者職員がともに楽しんで食事をする	検食を行う職員が食卓をともにし、会話を兼ねながらの食事をする	1か月
3	54 (2)	契約書にサービス提供記録を開示することが明記されていない	利用契約書に情報開示の明記をする	利用契約書及び重要事項の見直しと改正を行い、本人と契約者に説明し再契約をする	3か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目の数を記入してください。